

授業科目名		担当講師名		対象学年	
子ども家庭福祉		吉村 喜美代		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	1 (30)	2年生教室	前期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、保育士として実務経験のある教員による講義。				
授業のキーワード	子ども、人権擁護、家庭福祉、少子化、子ども虐待・DV、地域連携				
到達目標及び 事前学習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会における子ども家庭福祉の意義と歴史の変遷について理解する。 2. 子どもの人権擁護について理解する。 3. 子ども家庭福祉の制度や実施体系等について理解する。 4. 子ども家庭福祉の現状と課題について理解する。 5. 子ども家庭福祉の動向と展望について理解する。 				
授業計画(コマ)	授 業 内 容				
1	現代社会における子ども家庭福祉の意義と歴史の変遷				
2	〃				
3	子どもの人権擁護				
4	〃				
5	子ども家庭福祉の制度と実施体系				
6	〃				
7	子ども家庭福祉の現状と課題				
8	〃				
9	〃				
10	〃				
11	子ども家庭福祉の動向と展望				
12	〃				
13	〃				
14	〃				
15	まとめ(終講試験)				
履修上の要件					
テキスト、教材、 参考書	「児童家庭福祉 子どもと家庭を支援する」[第3版] 大津 泰子著				
使用機器等					
成績評価の方法	・科目終末試験・レポート				
備考					